

1. 開催場所：沖縄県総合福祉センター（沖縄県那覇市首里石嶺町 4-373-1）
2. 開催日時：平成 24 年 12 月 18 日（火） 19 時 00 分～
3. 理事総数：5 名
4. 出席理事：比嘉靖、桑江良貴、土田真也、田村浩介、久貝明人
※山城峻（財務部長）、嘉数栄司（財務部員）、久田直希（広報部長）、田原行英（事業部長）、神山育子（事務局員）

【審議事項】

1) 田村理事（広報部）

1. ホームページについて **【審議継続】**
⇒12/11（火）会議開催。HP 案について各部より希望や情報を収集していく。
2. 広報誌 1 月号について **【承認】**
⇒今年度の行事等開催予定や法人移行の進捗状況について掲載していく予定。

3. 他団体からの広報誌掲載依頼について **【承認】**

⇒他団体より、沖縄にて研修会開催予定がある為、広報誌等で広報してもらえないか依頼があった。これまでの他団体への対応としては、『FAX については「当士会主催・共催等の研修会等に限定」のため、そうでない場合は HP のみでの広報』としてきているが、広報誌については規定が無い状態。今回の依頼に対しては HP のみでの広報とし、広報誌掲載の規定を検討していく。

2) 土田理事

1. 25 年度 OT 協会パイロット事業採択のご報告と、協会からの予算取り扱いについて標記事業、採択されています。事業名：対象者の生活支援をより具体的なものにするために
～対象者の生活圏域における作業療法士同士の意味のある連携を作る～
本件について、72 万円の予算が協会から払い込まれます。
事業主体は「県士会」であることが求められますので、予算の入金口座は県士会の口座でないといけません。現在県士会口座は琉銀の口座 1 つだけなのですが、本口座を使用すると、県士会の年間事業とその予算・決算との関連が出てきます（士会事業として位置づけられ、予算案の収入の項目に協会からの事業予算収入が入り、パイロット事業の支出予算案も県士会の年度予算の支出項目に計上することになります）。法人移行の真っ只中でもあり、県士会の単年単年の予算を複雑にしたいくない思いもあります。できれば PT・OT 合同学会などの例にならい、パイロット事業単体用に県士会名義の口座を開設し、運営できるほうが望ましいように思います。
⇒新規口座を開設し、パイロット事業単体で予算管理、事業執行する（パイロット事業の実行委員が新規口座開設や管理等を行っていく）。

【報告事項】

1) 比嘉会長

1. 法人移行に関して

医務課とのヒアリングで組織図と継続事業に関する記載内容について指摘があった部分を修正し、メールで差し替え資料を送信しました。まだ、医務課と私学課からのヒアリング等の連絡はありません。今後も組織図や継続事業の記載内容の見直しを少しずつ続けます。

※ヒアリングの結果次第では、申請を来年度に持ち越す可能性あり。

2) 事務局

局長：久貝明人

1. 会員の動向について

【入会：0 名】【退会：0 名】【異動：0 名】【異動で所属先不明者：7 名】

2. 受理文書について

日本作業療法士協会（「福祉用具相談支援システム運用事業」平成 25 年度参加申請の意向について、平成 25 年度作業療法推進活動パイロット事業助成制度審査結果について）、他都道府県士会ニュース・会報誌・学術誌（香川・兵庫・高知・神奈川・佐賀・熊本・山口・滋賀・奈良・京都）、他団体ニュース（沖縄脊髄損傷者連合会、沖縄県理学療法士協会、沖縄県社会福祉協議会、那覇市社会福祉協議会）日本理学療法士協会（平成 24 年度地域保険総合推進事業報告集会のご案内）、沖縄県理学療法士協会（事務局移転のお知らせ）沖縄県医師連盟（第 46 回衆議院議員総選挙について）、沖縄県医師会（請求書：平成 24 年度第 1 回沖縄県医療保健連合懇親会等の経費負担金、沖縄県医療推進協議会の開催について、平成 25 年沖縄県医師会新年祝賀会並びに医事功労者表彰式の開催について（案内））、沖縄県歯科医師会（沖縄県歯科医師会新年会並びに叙勲・大臣表彰等受賞合同祝賀会のご案内）、沖縄県放射線技師会（平成 24 年度（叙勲受章者・厚生労働大臣表彰受賞者）新年祝賀会について）、那覇市社会福祉協議会（平成 24 年度沖縄県福祉人材研修センター事業概要の送付について、平成 25 年沖縄県総合福祉センター新春懇談会へのご案内及び新春懇談会費の協力につ

いて、「介護の日」認知症講演会の御礼)、**沖縄県総合福祉センター**(平成24年度沖縄県総合福祉センター入居団体・小規模団体連絡会の開催について(案内)、今冬のインフルエンザ総合対策の推進について、ねずみ・こん虫防除作業実施のご案内、「受変電設備精密点検実施のご案内」)、**沖縄リハビリテーションセンター病院**(高次脳機能障害講演会ご後援(名義使用)の御礼)、**第6回言語リハビリ交流のつどい**(第6回言語リハビリ交流のつどいイン沖縄のスタッフ派遣について(お願い))、**医歯薬出版株式会社**(医歯薬出版図書目録・医学総合図書目録2013年度版、2013年カレンダー)、**NTTファイナンス**(平成24年度10月分領収書・11月請求分の口座振替の案内)、**みらいファクト沖縄**(公開勉強会6「大きく変わった! 寄附金控除の制度」のご案内の送付について)、**公益財団法人公益法人**(公益法人・一般法人会計セミナー実務編のご案内)、**長崎大学**(「在宅医療・福祉コンソーシアム長崎」の案内)

3. 平成24年度沖縄県総合福祉センター入居団体・小規模団体連絡会(12月17日)参加しました。

【連絡事項】※詳細は別紙参照して下さい。

(1) 沖縄県総合福祉センター年末年始のお知らせ

- ①年末大掃除に際してのゴミ出しについて(古紙回収・産業廃棄物など)
 - ②センター年末年始休館日について 休館期間:平成24年12月29日(土)~平成25年1月3日(木)
 - ③センター年末年始休館日期間の午後10時以降の残業について
- (2) 保守点検整備について 平成25年1月6日;消防設備音響機能点検 10:00~17:00
- (3) ねずみ・こん虫防除作業実施のご案内 平成25年1月6日:9:00~14:00
- (4) センター入居団体新春懇談会の案内
時間:平成25年1月4日(金) 午前11時~ 場所:沖縄県総合福祉センター 東棟1Fゆいほーる
→事務員 上原参加予定です。

※1月6日(日)のセンター利用は避けて下さいとの事です。御協力よろしくお願ひします。

【小規模団体室に新しく入居した団体】①沖縄こども研究会 ②さわやか介護連絡会

4. 法人移行進捗状況について

ワーキンググループミーティング:11月26日
県庁での個別相談:11月28日、12月5日

3) 財務部

部長:山城峻

1. 会費について(11月1日~11月30日)

会費収入:5件(県士会指定口座への直接納入:0件、コンビニ納入分:5件)
11月中のコンビニ納入は9件(県士会口座への振込は12月)

2. 会費納入率(11月末時点)

昨年度:64.1% 今年度:68.2%
入金締め切りが間近ですので、納入促進に努めます。

3. 会計打ち合わせ:11月27日(火)

4. 来年度の予算について:繰越金を含まずに組み直します。各部からの報告締切は1月5日(土)。

4) 学術部

部長:石川丈

1. FAX送信について

地域連携リハビリテーション研究会と九州士会長会主催合同研修会案内をFAX送信しました。

2. 学術誌「沖縄県作業療法研究~第6号~」発行について

投稿締め切りが、今月末になっていますが、まだ応募はありません。応募がない場合は、来月募集期限を延長する予定です。もしかすると、今年度内での発行は厳しいかもしれません。

3. 九州士会長会合同研修会について

開催日:平成25年2月10~11日 テーマ:後輩育成に関するコーチングについて
場所:コンパルホール(大分県) 参加申し込み期限:平成25年1月25日

4. 学会報告事項

現在、マニュアル作成中ですが、第10回学会運営部より今回使用された資料が届いておらず進んでおりません。第10回学会の庶務からも各担当者に連絡してもらっています。

5) 教育部

部長:土田真也

1. 平成24年度生涯教育制度推進担当者会議(OT協会)の報告

- ・平成25年度からの運用改定 ・臨床実習指導者研修制度
- ・臨床実習指導施設認定制度について ・現職者共通研修・選択研修のシラバスの作成と運用マニュアルの見直し
- ・現職者共通研修講座名の一部改定
- ・事例報告の機会拡張:SIG学会でのシングルケース報告、基礎研修修了者の指導のもとでの事例検討会まで拡大
- ・現職者共通研修での基礎ポイントの配布(終了時20ポイント) ・基礎ポイント有効期限の廃止
- ・認定作業療法士 資格認定審査の変更と試験の導入 ・認定作業療法士 更新要件、審査方法の変更
- ・専門作業療法士 読み換えによる専門作業療法士取得の変更 ・専門作業療法士 更新審査の導入
- ・専門作業療法士の今後のテーマについて ・医療広告の件 ・生涯教育受講登録システムの開発
- ・25年度九州ブロック選択研修開催テーマ調整:沖縄県は身体障害

2. 現職者共通研修②の開催

平成 24 年 12 月 9 日 「事例検討方法論」を開催。講師：嘉数栄司氏（沖縄リハビリテーション福祉学院）
会場：沖縄リハビリテーション福祉学院 受講者：10 名
収支報告：収入 10,000 円（受講料収入） 支出 7,610 円 残金 2,390 円

3. 事例検討会②の開催

平成 24 年 12 月 9 日 会場：沖縄リハビリテーション福祉学院 発表 3 演題 受講者：14 名（3 名の発表者含む）
講師（アドバイザー）：宮城哲哉氏（玉木病院）、土田典子氏（介護老人保健施設オリブ園）
収支報告：収入 94,000 円（受講料 14,000 円＋士会準備金 80,000 円） 支出 17,140 円 残金 76,860 円

4. 平成 25 年度認定作業療法士取得研修開催調整

認定作業療法士取得研修の沖縄開催の誘致は、受講者が見込めないことから 24 年度は見送りましたが、25 年度については選択研修「身体障害領域」の開催に向けて調整中です。
⇒平成 25 年 12 月開催予定。

5. 現職者選択研修（老年期）の開催

日時：平成 25 年 1 月 13 日（日） 会場：沖縄リハビリテーション福祉学院
講師：安里克也氏（オリブ山病院）、泰真実氏（若松病院）、中野小織氏（若松病院）、末吉珠代氏（大浜第一病院）
現在、受講者募集中（12 月末締め切り）

6. その他

生涯教育制度についての説明会を平成 25 年 3 月頃に予定しています。

6) 事業部

部長：田原行英

1. 今年度の OT フェアの振り返り

7) 広報部

部長：久田直希

1. HP 会議について（議事録については、12 月 12 日送付済）

2. 九州広報部会議について（12 月 15 日 16 日に開催された九州ブロック広報戦略会議の報告）

⇒プラットフォーム型 HP の進捗状況

8) 福利部

部長：桑江良貴

特になし

9) 渉外部

理事：比嘉靖

⇒なごみ会の会議参加（12 月 10 日）

⇒第 6 回言語リハビリ交流のつどいが沖縄で開催されます。

PT、OT、ST のスタッフ派遣の依頼がありました。

10) 保険部

部長：上江洲聖

特になし